

学校 番号	66	学校名	飯田 OIDE 長姫高等学校
----------	----	-----	----------------

令和3年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【令和3年 7月 3日（土）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校評議員委嘱
- 2 学校長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 本校の概要説明
 - (1) 学校自己評価について
 - (2) 本校の状況について
ア生徒会 イ生徒指導 ウ進路状況 エ定時制 オ地域協創推進室より
- 5 協議
 - (1) 学校評議員からの提言
 - (2) 協議

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・コロナ禍で、校内生徒のみの文化祭開催であったが、生徒の活動を知る機会として1時間程度見学をしていただいた。見学には職員が帯同し説明をおこなう。
- ・文科省指定「地域協創スペシャリスト育成プログラム」の昨年度までの事業詳細報告と最終年度の予定等について説明を行った。
- ・教務広報係作成のリーフレット「OIDE 長姫通信」や、新聞記事を集約した冊子を準備した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- ・コロナ禍で、地元の企業も苦難を強いられている。その中において、地域産業の担い手の育成にかなり重要視しているようであり、地域との連携を授業に取り入れている本校への期待は大きく、進学後のUターンの様子を知ることの必要性について指摘が出された。
- ・非違行為根絶のための職員研修等について報告し、提言を受けた。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- ・学校自己評価表について、CAP研修や、SDGsへの取り組み、GIGAスクールへの対応など、目標に対しての具体的な計画が盛り込まれており評価できるとのご意見をいただいた。
- ・第2回評議員会と全校課題研究発表会への参加の依頼を行った。各種講習会の開催や課題研究での技術協力等、直接生徒に関わる部分での協力と支援を各評議員に依頼し、制度の活用を進めていきたい。
- ・定時制の令和4年度からの改編の取り組みに関する報告、地域に向けての情報発信などを話題とし、本校に寄せられる期待や今後の方向性に向けて意見交換を行った。

※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。

※会議資料、新聞記事等提出できるものがあれば添付してください。